





中世
西史綱紀

三



強ハ弱ヲ吞ミ各割據シテ一個國ヲ建立シ
 事物ノ順序交際ノ條目政治ノ體裁等ノ新面目
 ヲ發セシ時ヲ以テ始ルナリ
 蠻夷ノ侵掠ヲ被ルモノハ唯以太利ノミ止
 マラスノ騷亂施シ哥爾西班牙列顛及以西
 非利加ノ北部ニ波及セリサレニ獨衰弱ナル帝
 國君士坦堡ヲ以テ中央政府トナシ者ハ能ク殘
 滅ヲ免レ羅馬ノ帝位ヲ尚ホアウガスタスノ子
 孫微々殘滅セズ其名ヲ存シ東國ニ在リテダニ
 川河ヨリナイル及ビタイングリズ河ニ至ルマテ
 底格里

勝保民曰
 龍書

ノ諸州ヲ管統シ、王権ヲ維持シテ、十字軍ノ時ニ
至ルヲ得タリ、蓋シ此ノ羅馬一世界ノ遺孽ハ、四
海糜乱ノ一戯臺ニシテ、何レノ國ヲ論セズ、蠻夷
ノ群ヲ成シテ、横行スル所ハ、ソノ公道ノ村落都
市、數々奪掠焼夷セラレ、膏腴繁盛ナル州郡ハ、變
シテ荒莽タル沙漠トナリ、加之、
飢饉、兵馬ノ乱、相繼ギ、其殘虐、
カラガルナリ、

遂ニ、第六回百年代ノ末ニ到テ、騷亂ノ
テ収マリ、天下稍々路定スルヲ得タリ、此時ニ
カ

遜人ハ、波羅的ノ海濱ヨリ起リテ、
ノ沃饒ナル州郡ヲ領シ、日耳曼種族ノ聯邦ナル
佛蘭哥人ハ、哥爾ヲ蠶食シ、
起リテ、パンノニアヲ取り、
部ヨリ起リ、ロンバルズ人ハ、
ノ後裔ニ出テ、共ニ以太利及ビ、
有シ、
驅除シテ、ソノ國ヲ畧取ス、是ニ於テ、
勢全ク變換シ、羅馬ノ開化ハ、
レ、
諸國ノ人民、風俗言語名稱各々、
新面目ヲ

平國

生シ政府ノ體裁及ビ政令法律モ亦一新シ羅馬
一世界ノ瓦解スルニ及ニテ紛乱ノ世ヲ脱出シ
更ニ萌芽^新シトスルニ至ル我レ此章ニ於テ
疾ク中世ノ史記ヲ陳述シ只讀者ヲシテノ時
代ノ概略ヲ知り以テ今日歐洲ノ政治律令開化
ノ基本ヲ求ムルノ一助タラシメントス
ヘラリノ酋長オドールセル已ニ以太利ヲ取り諸
侯ノ領地ヲ割キテ三分ノ一ヲ臣下ニ頒與スオ
ドールセル政柄ヲ其手^自握^ハモ尚ホ往古ノ政體
ヲ存シ民安官ハ舊ニ依リテ會合シ領事職ハ七

新斯德羅我時種

年ヲ過ギテ恢復シ地方ノ有司ハ一人モ舊時ニ
異ナルナシオドールセル又頗ル心ヲ尽シテ諸州
郡ノ民ニ農桑ヲ勸メリサレモ以太利ハ衰頽殘
滅シテ所在慘然タリ後十四年ノ星霜ヲ經
テ入ラリ王國亦衰頽自ラ立ツ能ハズシテ
ヲ新斯德羅我時種^ト王セヲドリツクニ頼ルセヲ
ドリック^ト伴リテ^ト許シオドールセルヲ饗シ捕
ヘテ害^ト殺^トヘラリ王國終ニ滅バコレ四百
九十二年^トヲ^トナリ^ト滅^トバ^トコレ^ト四百
セヲドリツク^ト病斯德羅我時種^ト以太利ニ王ヲ
ヲストロゴツス

ルモ、始祖ナリセナドリダ嘗テ質トナリテ
君士丁堡ノ閣内ニ撫育セラレタリ、其後軟弱
ナル東帝ニ黨援セバ、コレニ敵抗シ、以テ遂ニ
意以太利ヲ静寧トシ非常ノ繁富ヲ致セリ、
セヲドリツク又オドセルニ倣ツテ故ノ羅馬ノ
人民ヲシテ羅馬古來慣習ノ法律言語審判ヲ用
ユルヲ許シ且ツ多クコレヲ使用シテ政府ニ從
事セシメ、**凡**輕躁ナル**戎**特ノ部下ヲシテ各地
方ヲ鎮護セシメ、軍役ノ借地法トシテ之ニ土地
ヲ與ヘ農夫トナリテ耕耘ヲ勤メ、方々軍卒トナ

リテ操練ヲ習ハシム、
セヲドリツク心ヲ尽シテ農桑ヲ勸課シ、商賈製
造ノ勢カヲ興起シ、大ニ國中ノ人口ヲ増殖シ、ソ
ノ末代ニ至リテハ殆ント蠻民ノ一百万人ヲ包
括スルニ至ル、然レモ多クハ輕躁ナル軍卒及ビ
危險ナル愚漢ニシテセヲドリツクノ富貴榮華
ヲ羨ミ、**凡**領地ヲ望ミ四方ノ蠻国ヨリ
來セルモノナリセヲドリツク位ニ在テ、三十三
年、**五**百二十六年ニ死ス、死スル比ニセテ
ドリツク所部**唯**細里**意**以太利ノミテラズ、延

テ、下哥爾及ヒ、垂得無海ノ上流ダニ、
ニ在ル舊羅馬ノ諸州郡ニ及ベリ、蓋シセヲドリッ
ク世子アリテ、コレニ皇國ヲ讓ラバ、恐クハ其子
孫能ク西帝國ヲ興復スル、名望ヲ振ラシニ、其
死スルヤ、コレニ継ガモノナシ、故ニ、
我特維士我特ノ二党分派シ、セヲドリック大帝ノ
世ハ空際ニ耀マク、幻像ノ如ク、ソノ光輝ヲ長ス
ルヲ得ザリニキ、
セヲドリック死セシヨリ後、二十七年ノ間、病斯德
羅我特ノ種屬、以太利ノ王トナルモノ、七人アリ、

此等ノ諸王、或ハ殺戮ニ逢ヒ、或ハ東帝ニユステニ
アント戦ツテ、前後皆没ス、
太利ヲ取リ、コレヲソノ版図ニ歸ス、蓋シ、
ニアンノ世ハ東帝國史中、最高點ニ至ル、
シテ、且ツ、西帝セヲドリックニ継テ、勃興スルモノ
ナレバ、ソノ在世ノ衰迹、頗ル見ルベキモノアリ、
ガ故ニ、我レ次、
セヲドリック没セシ年ニ、
ヤスチンニ継テ、東帝ノ位ニ即ク、
以テ、
紀元トナス、
以テ、
紀元トナス、

紀元

トナリシ時、叛黨蜂起シテ、国内分析裂シ、諸蛮夷ノ兵又、国境ヲ侵掠シ、或ハダニ、^{多ニ}ブヲ越ヘ、三百里ヲ歴テ、羅馬東國ニ進入ス。^{如地厄安}ジニステニア、^{五年}相戦フコト、星霜ヲ戦、^貴レテ、^{以テ}許多ノ貨財ヲ耗損シ、^更レテ、^{以テ}効ナキ故ニ止ムヲ得ズ、償金若干ヲ出シテ、コレト和ヲ議シ、^更ニ兵ヲ他ノ隔離スル州郡ニ遣リテ、コレヲ抄掠シ、以テ武名ヲ四方ニ輝サシ、^丁ヲ謀ル。

ジニステニア、^{如地厄安}自ラ兵ニ將タルヲ好マズ、^蓋ソノ軍士ハ、^{波斯}概ネスセニア、ペルシアヘラリ、^蓋ソノ

ゴツ、^{如地厄安}如キ蕃夷ノ傭兵ナリ、^ル先世ノ諸王、羅馬帝國ノ人民ヲ、^{如地厄安}シテ、兵役ニ出ルヲ許サガリ、^シジニステニア、^{如地厄安}亦舊キ依リ、^法ヲ墨守スル、^{如地厄安}人民ノ氣象退縮シテ、^原テ、^{如地厄安}城壘ヲ、^{如地厄安}揮禦スルノカナキニ至レリ、故ニ、^{如地厄安}城壘ヲ、^{如地厄安}僅小ノ常備兵ヲ領シ、^{如地厄安}更ニ隊伍ヲ補フベキ敏捷ナル民兵ナクシテ、^{如地厄安}武功ヲ成スヲ得ルハ、^{如地厄安}蓋シ、^{如地厄安}此時、^{如地厄安}非利加、^{如地厄安}ル人ノ所部タリシ、^{如地厄安}

如地危安
システニアン位ニ即テヨリ直ニコレヲ取ラン
ト欲シ伴ツテヴァンガルノ帝位ヲ其正統ノ子孫
ニ興ヘ以テ有名ナル番韃^{番韃}センセリックノ後ヲ継ガシ
メント聲言シ當時ノ勇將ベリサリュースヲ遣ハ
シ歩兵一万騎兵五千ヲ卒井行程五日ヲ歴テ五
百三十三年九月カ^加加^加額^額ジノ南岸ニ達セリ時
ニ^西西非利加人猶木羅馬ノ名ヲ冒シ深ク^ウウ^ウタ
川王ノ暴政ヲ厭苦シ居リシガ故ニベリサリュース
スノ来ルニ及ンテ享ヒ祝シテコレヲ迎フ^ウウ^ウン
ガルノ王ゼルマル嚮ニ八九百万ノ臣民ヲ總管^{番韃}

紛

シ一時聲^募募^募ニ應^シシ^シテ^テ麾下^{麾下}ニ^ニ屬^屬セシ^シモ^モ
集シタルモ今ハ尽ク離叛シテ纔^僅僅^僅タル^{タル}故^故
族ト興ニ四方ノ敵兵ヲ受ケ出戦スル^ルニ^ニ回^回皆^皆
破レ十一月ノ末^末至^至リテ^テ西^西非^非利^利加^加全^全洲^洲尽^尽ク^ク羅^羅
馬ニ降伏シ^シヴァン^{ヴァ}ン^ンガルノ^ノ王^王國^國滅^滅ズ^ズゼル^{ゼル}マル^{マル}擒^擒ト
ナリテカラシヤニ護送セラレ^レ此^此於^於テ^テ許^許多^多ノ^ノ
食邑ヲ賦興セラレ^レ大^大親^親戚^戚朋^朋友^友及^及ビ^ビ寵^寵臣^臣ト^ト交^交通^通シ^シ
優游以テ歳ヲ卒^卒フ^フウ^ウア^アン^ンガルノ^ノ勇^勇士^士ハ^ハシ^シテ^テ
ニ^ニア^アン^ンニ^ニ降^降リ^リテ^テ兵^兵籍^籍ニ^ニ入^入ル^ル自^自他^他亞^亞非^非利^利和^和ニ^ニ在^在
ル^ルウ^ウア^アン^ンガルノ^ノ餘^餘黨^黨ハ^ハ後^後来^来争^争乱^乱ハ^ハ際^際シ^シテ^テ
番韃^{番韃}

死傷畧尽キタリ
如地厄安
ジユステニア次ニ我持種ノ領スル以太利國及
ビ其屬邑ヲ取ント謀リ五百三十五年其將ベリ
サリュース七千五百ノ小隊ヲ率キテ細細里ニ上
陸シ一戦シテコレヲ從ヘ其明年進シテ以太利
ノ南部ニ至ル舊羅馬ノ人民大ニ悦ビ爭フテコ
レヲ迎フ我持人ハ己ニ番^ウア^ルノ^非非
利加ニ於ルガ如ク困縮ノ地ニ陥リシガ急ニ
ノ庸弱ナル君主ヲ廢シビテージスヲ以テ王ト
ナスビテージスハ名將ニシテベリサリュースノ

好敵手ナリベリサリュース五百三十六年十二月
羅馬ヲ取リ却テ我持人ノ為ニ此ニ圍マル
ト一年餘ベリサリュース百方計ヲ運ラシ防戦ス
レ氏糧食乏竭シ羅馬ノ市人死亡シテ殆ント遺
類ナカリケリ
然ルニ五百三十九年十二月ビテージス終ニ引
ベ^シ孟^シ那^ナニ於テ圍マレ抗戦協ハズシテ虜ニセラ
ル^シ如^シ地^ス厄^テ安^ニ安^ク
コレヲ君士但丁堡ニ移シ以テソノ一生ヲ畢ヘ
シム己ニシテジユステニアニベリサリュースノ功

ヲ妬ミコレヲ以太利ヨリ呼ビ返セ
年ニシテ、我特人復タ以太利ヲ恢復セリサレ氏
意以太利ハ残敗後、寥々住民ナカリ、
六年、^{如地尼安}ステニアン、三万ノ兵ヲ以太利ニ集、
ルセスナル者、勇將ノ闕ヘアルニ因リ、コレヲシテ、
其兵ヲ都督セシメ、其翌年、^{如地尼安}痲斯德羅我特王ノ
末裔ト戦テ、コレヲ殺ス、是ニ於テ、^{如地尼安}ステニアン
ノ帝國延テ、以太利ノ荒地ニ及ベリ、
東國ニテハ、^{如地尼安}ステニアン、再ビサッサニド家ノ
後裔ニシテ、波斯ノ有名ナル王、コスロスト戦ヒ、

五百四十年ヨリ五百五十六年ニ至ル迄、凡ソ十
六年ノ間、各々屈スル色ナク、人ヲ殺ス、其数ヲ
知ラス、サレ、^{如地尼安}西帝國ノ境界ハ、舊ニ依テ増損ナシ
テ、^{如地尼安}ステニアン、齡已ニ八十二、迫リ加之
テ、^{如地尼安}諸蕃夷入寇シテ、君子坦堡ノ城門ニ至
リ、^{如地尼安}バジュステニアン、復タ舊將ベリサリニ
シテ、起シテ、軍復ヲ取ラシム、此時ベリサリユ
シ、^{如地尼安}亦シテ、^{如地尼安}ニアン、伯仲スル老人ナレ、
タル老成ノ兵ヲ卒弁テ、蕃兵ヲ驅逐ス、是ニ由リ、

天人民大ニベリサユースヲ稱賛シケレバ、
 ジエス^{如地尼安}ニアンソノ功ヲ妬忌シ、陽リテ、ベリサリユ
 ス不臣ノ心ヲ懷クト宣言シ、ソノ罪ヲ鳴ラシ、命
 シテベリサリユースノ眼ヲ抉出シ、ソノ家屋ヲ没
 収セシム、世ニ傳フ、ニ大王國ヲ征服シタル、非常
 英邁ノベリサリユース、今ハ聳者トナリテ、童兒ニ
 伴ヒ、木梳ヲ手ニシ、食ヲ道路ニ丐ヘリト、五百六
 十三年、ジエス^{如地尼安}テニアン没ス、位ニ在ルヲ、三十八
 年、享年八十三ナリ、蓋シ、ジエス^{如地尼安}テニアンノ天資
 ハ善惡混同スルモノ々如シ、ジエス^{如地尼安}テニアン、自

ラ公道ヲ保スルヲ欲スレ、性軟弱ニシテ、他人
 ノ不義ヲ、姑息ニ付シ、且一^世ノ前半ハ、ソノ后セ
 ヲドラーノ為ニ任使セラレ、苛虐殘忍ノ所為、多カ
 リシトゾ、
 ジエス^{如地尼安}テニアンノ世ハ、古今歴史上ニ於テ記ス
 ベキ時ト謂フベシ、ジエス^{如地尼安}テニアンハ、バイザン
 チン種ノ末葉ニシテ、^意以太利全國ヲ總括シ、殆ン
 ト羅馬ニ帝國ヲ合一シテ、該撒^{如地尼安}ノ舊ニ復セント
 スルニ至ル、然レ、^{如地尼安}ジエス^{如地尼安}テニアン、一生ノ名譽
 ハ、南征北伐ニ非スシテ、^{羅馬}バンデクト^{會典}及

績

ビコリド・オフ・ジュステニアント名クル羅馬ノ國
典ヲ編纂シ、^{如地尼安}光沢ヲ常世ニ施シ、名聲ヲ後代ニ垂
ルハニアリ、ジボン、亦曰ク、^{如地尼安}ジュ
功ハ灰燼ニ委スレド、立法ノ名譽ハ長ク万世不
朽ノ旌、^{如地尼安}表ニ銘セリト、^{如地尼安}卓越ナル
法律師十人ヲ^{如地尼安}撰ビトリボニア^{如地尼安}ヲ以テ、首トナ
シ、コレニ命シテ、羅馬帝國ノ繁栄ナル法律ヲ、剛
定折衷シテ、新律ヲ造ラシメ、ソノ成ルニ及ンデ、
別ニ拾七人ヲ擇ミ、復タトリボニア^{如地尼安}ヲ以テ、首
トナシ、コレニ命シテ、古來法學士ノ著書ノ最モ

肝要ナルモノヲ輯メテ、コレヲ校シ、且ツ羅馬
訟師ノ論說、審判等ヲ斟酌シテ、法律ノ精神ヲ後
萃セシム、此ノ有名ナル著書ハ、往古無尽ナル
智慧ヲ包藏スルモノナリ、^{如地尼安}後世又暗昧ニ際シ
數百年ノ間、絶廢シ、第十二回、百年代ノ中央ニ至
リテ始メテ、ソノ光華ヲ發揚シ、大ニ開明ノ進歩
ヲ助、又ジボンノ著述セル法律書ハ、今日歐洲ノ
大學校ニ於テ、民律ノ要^{如地尼安}領トシテ、使用セラル
ジュ^{如地尼安}ス^{如地尼安}テ^{如地尼安}ニ^{如地尼安}ア^{如地尼安}ン^{如地尼安}設^{如地尼安}シ^{如地尼安}テ^{如地尼安}後^{如地尼安}數^{如地尼安}百^{如地尼安}年^{如地尼安}ノ^{如地尼安}間^{如地尼安}東^{如地尼安}洲^{如地尼安}即^{如地尼安}チ^{如地尼安}希
臘帝國ノ史記ハ、事迹頗ル混淆暗昧ニシテ、取ル

ベキモノガ故ニ我レコレヲ看過テ更ニ
必要ノ趣意ヲ記スベシシユステニアシ死後三年
意以太利ニ大騷乱アリ五百六十八年ロンバルズ
全國ノ人民勇猛ナル日耳曼族黨ト連衡シコレ
ニ加フルニ二万ノ撒遜人ヲ以テシ王アルボイ
シヲ以テソノ元師トナシ東アルプス山ヲ越ヒ
瞬息ニ北以太利ヲ後ニコレヲ名ケテロン
バールドト謂フ斯クシテロンバルドノ王國創
立シ相繼グ一ホ一世コレヨリ後二百有餘載ニ
シテ亡ズ

ロンバルド
王國

ロンバルドノ兵以太利ニ侵入シケル時國民皆
城市ヲ閉テ奮勇防禦頗ル艱苦ヲ嘗メシガ終ニ
勢尽キテコレニ降ルサレバ以太利半嶋全クロ
ンバルドノ手ニ落チズラベシナニ近キベネシ
アシリグ及び羅馬ネ不勒斯其他二三ノ城
邑ハ依然トシテ東帝國ノ管スル所タリロンバ
ルド人ハ往年ノ戡特人ニ比スレバ尙ホ粗暴豪
猛オトバ以太利國民ヲ苦役スルヲ猶ホコレ
甚ト思フシニロンバルド人已ニ諸國
ヲ周歴シ大ニ開化ノ氣風ニ浸染シ且ツソノ法

律ノ如キハ當時蠻夷ノ法ト考ヘラルクモ亦頗
ル智慧公義ノ存スルヲ見ルベキナリ
我レ^{史記}テ第六回百年代ノ末ニ至リ羅馬帝國
滅亡シテ歐洲ノ西部少シク殺^電ハ収^ハル時了
ルヲ見ル^以太利ハロシバルド人ノ下ニ在リテ
國內稍々治マリ^意峇特人ハ^權勢ヲ西班牙ニ逞ウ
シ^哥爾ノ族種ハ合從シテ佛蘭西ニ起リ^逐次ニ
一強^高王國ノ勢ヲ成シ撒遜人ハ^列顛ノ南部ヲ
併有セリ此時ニ當リテ東方ノ事情我輩ノ注目
スルモノハ希臘帝國ト波斯國トノ^戰闘ナリ

我輩當時ノ野乘ニ據リテ考ルニ一時ハ東帝
國^耶ル希臘ノ管スル^亞細亞ノ諸邑^盡ク波斯ニ
^隨服セシガ尋テ波斯ノ全國^印度ノ境界ニ至ル迄
復々東帝國ノ君主ニ降伏シ終ニ^西帝國ノ勢力
耗竭シ六百二十八年和議^成テ國界共ニ
舊ニ依ル^ト斯クテ歐洲ノ諸國漸ク無為^シト
スルガ如クト^雖此^時人間ノ^當リ^依賴スベキ宗
教^解體セシニ由リ^是後佛帝查理曼ノ世ニ
至ルマテ歐洲ノ歴史ハ^暗黒^ノ夜^方向^ヲ辨^セルガ如シ
スモン十日百五十年ノ間西洲ノ全帝國八年

サヤセ
帝國

月ヲ載セ、想像シテ記スルノミニテ、更ニ取テ是
取手ノナシト、己ニシテ、新鮮ナル光彩、偶然亞刺
比亜ニ發揮シテ、多年ノ黥雲ヲ破レリ、即チ牧夫シテ
盜賊ノ一種族ナルモ、^了開明ナル人民ヲ文學ヲ
蘇^如思^付付スルノ黨ニ乘シ、コレヲ^拾収^シテ、社^及
會閣上ニ現出セリ、
穿七回、百年代ニ於テ、歐洲ノ歴史ヲ掩蔽スル陰
雲ヲ去^レテ、是ニ^ササ^ラセ^シテ、^{即チ亞刺伯}亞刺伯^國國ノ
勃興シテ、隆盛ニ趨^キテ、所以ヲ記セシトス、亞刺伯
此^ハ曠渺タル沙漠ノ地ニシテ、幅員幾ント^佛法^佛

蘭西ニ四倍セリ、此所ニ住スル、亞刺比^伯亞刺伯^人人ハ一
種無類ノ豪族ニシテ、非道^ノ暴行ヲ逞^ラシ、祖宗^ノ
傳^來ノ^周黨^不不^羈羈^ノ氣^豫豫^{アリ}、嘗テ其居所ヲ變ズ
ル^トナ^ク、遂ニ^中所謂^ル神^宣宣^{ナル}モノヲ^完完全^ニ
スルヲ得^タリ、蓋シ、亞刺比^伯亞刺伯^ノ邊界ノ^都教^邑邑^ノ時^時
、鄰國ノ為ニ抄掠セラル、^アアリト雖^モ、亞刺比^伯
、^終終^古依然タル一^封封國ニシテ、嘗テ外寇ニ服
從セ^ルトナ^リナ^シキ
亞刺比^伯亞刺伯^ノ人ノ舊ト信奉スル宗教ハ、サベトスル
星ヲ拜スナリ、ソノ禮式千^變變^万狀ニシテ、許多ノ
ルヲ謂テナリ、ソノ禮式千^變變^万狀ニシテ、許多ノ

偶像ヲ造リコレヲ以テ天體同シク下靈妙ナル親和ア
ルモノトナシテコレヲ崇拜ス、西刺比亞人又、七
祠殿七字ヲ建テ、七行星ヲ奉安シ、或ハ月ヲ拜スルモ
ノアリ或ハ星ヲ拜スルモノアリ、又猶太教ヲ信
スルモノ、耶蘇教ヲ信スルモノ、或ハ波斯ノ魔神
ヲ信スルモノアリ、斯ク、西刺比亞國ハ信教ノ自
由ヲ許シ、各種族ヲシテ、各宗教ヲ奉セシメ、更モ
妨碍セガリシニ由ルカ故、耶蘇教ノ信者、羅馬諸帝ノ為
ニ凌辱追放セラル、者ハ西刺比亞ノ荒地ニ來
リテ、生命ヲ安ンズルモノ頗ル多シ、

第七回 百年代ノ始ニ、麥加ノ拜星僧徒ノ後裔ナ
ル、西刺比亞人、摩哈麥新宗教ヲソノ國人ニ講説
ス、但、麥加ハ高貴ナル偶像禮拜堂ノ設立セル
所ナリ、摩哈麥先ツ國人ノ舊來信奉セル教旨ノ
混乱淺膚ナル所以ヲ説明シ、ソノ軟弱ナル偶像
ヲ捐テ至善至強宇宙ノ大主宰ナル、唯一無二ノ
真神ヲ詠知ス、コレノ崇敬スベキヲ勸奨ス、摩哈
麥猶太教ノ經典、耶蘇教ノ默示録ノ真理ヲ確認
シ、往古、アダムヨリ救世主ニ至ルマテノ時代ノ
如ク、軍正純美ナル信心ヲ興起セン、一ヲ勉ム、

摩哈麥往昔ノヌマールニ倣テ妙靈ナル神宣ノ縁
由ヲ指ホスル宗教ヲ開擴セント欲シ女神イマ
リアノヌマールニ輔佐タリシ如ク天使ガブライ
ルヲ以テ神道ヲマホメットニ通スル所ノ^{イマ}媒人^{イマ}
公告セリ初メノ二十三年ノ間ハ時ニ神宣アリ
テ^{マホメット}摩哈麥ニ默示セラルコレニ申テ^{マホメット}摩哈麥緩急
事アル時ハ必ず貴重ナル神教ヲ受クルヲ得タ
リ^{マホメット}マホメット神宣ヲ受クル毎ニ人ヲシテ丁寧ニ
コレヲ^{マホメット}代記セシメ蓋シ^{マホメット}回々^{マホメット}教徒ハソノ教祖^{マホメット}マ
ル能ハサル^{マホメット}マホメットノ死後二年ニ至リテコレ
ヲ^{マホメット}誇レリ^{マホメット}摩哈麥

ヲ編纂シ上梓シテ^{マホメット}可蘭^{マホメット}即チ^{マホメット}回々^{マホメット}教ノ經典ト名
ケタリ
可蘭ノ條目ハ概テ猶太耶蘇ニ宗ノ聖經及ビ^{マホメット}西
刺比亞波斯ノ神學ニ關スル稗史小説等ヲ以テ
旨トナスモノ、如シ蓋シ宇宙間一ノ真神アリ
マホメットハ其ノ^{マホメット}預言者ナリトノ報告ハ^{マホメット}回々^{マホメット}教
信條ノ二大要旨ナリ^{マホメット}其^{マホメット}他ノ要旨ハ凡ソ命教ハ
天ノ預定スルトノ説ニシテ即チ天使ノ存在シ
純精^{マホメット}若クハ身軀ノ蘇生諸般ノ審判及ビ
何^{マホメット}罪ヲ論ゼズ^{マホメット}マホメットノ信者ハ到底救済ヲ
^{マホメット}摩哈麥

得ル等、コナリ其説ニ、**氷**、凡ソ人罪惡アル
至、**回**の教ヲ入ラハ、死後艱苦ヲ享クルコト、七十年
ヲ歴ズシテ、ソノ罪ヲ贖フコトヲ得、**若シ**回々教ヲ
信ゼズシテ、コレヲ侮慢スルノ徒ハ、永遠无窮苦
艱ヲ免ル、ヲ得ズト、其他地獄ノ位置方法等ヲ
記スルモノ、極メテ詳細ニシテ、且ツ驚怪スルニ
足ルヘタリシ、其要畧ニ曰ク、巨大ナル受器アリ、ソ
ノ中、深黒ニシテ、**烟**氣コレニ満チ、天使七千人、
大洪聲ヲ揚メ、怒ヲ發シ、**寒**、**凍**、**雨**、**雷**、**火**、**毒**、**蛇**、**蝎**、**無**、**数**、ソノ四面ニ
ヲ導ヒテ、受器ニ入ラシメ、**蛇**、**蝎**、**無**、**数**、ソノ四面ニ

地シ、魔鬼コレヲ鞭**苦**シ、殘虐苛厲ヲ尽シテ、樂
ヲナスコト、コレニ及シテ、**回**々教ノ極樂淨土ハ、**西**
刺、**伯**、**亞**、**人**ノ想像スル、人間ノ天福ナルモノニテ、
耶、**十**、**樹**、**園**、**江**、**河**、**花**、**卉**、**薰**、**物**、**等**ノ如キモノ、耳目ヲ眩
惑シ、又少娘七十有二人アリテ、**不**、**朽**、**妙**、**齡**、**窈**、**窕**
タル容姿ヲ以テ、**回**々教ヲ信奉スルノ徒ニ侍接
シ、以テゴレヲ娛マシム、之ヲ要スルニ、**回**々教ノ
根理ハ、**マ**、**ホ**、**ハ**、**ラ**、**信**、**ス**、**ル**、**モ**、**ノ**、**ラ**、**シ**、**テ**、**自**、**由**、**ニ**、**身**
體ノ嗜好ヲ享用スルヲ得セシムルニアリ、且ツ
ソノ命數在天ノ教旨ハ、ソノ信者ヲシテ、萬物皆
ブレテステナリ

運命アルノ説ニ向^帰シメ、大ニ人間ノ生涯ヲ感^得シ、^{以テ}ノ勇敢ノ氣ヲ鼓舞スルモノ々如シ、
其故ハ、死期ハ豫シメ確定スルヲ以テ、人々各危難
ヲ避ケズ、ソノ豪勇ノ氣ヲ奮^起テ、^得レバナリマ
ホメ^トソノ信徒中ニテ、戦^死スルモノアレバ、
コレニ約スルニ直ニ^在天堂ノ歡樂ヲ與フルヲ以
ス而^{シテ}、^回々教ノ教則ハ、一日五タビ祈禱シテ、屢
々全身ヲ沐浴シ、或ハ窮ニ施シ、食ヲ断テ、或ハ麥
加ニ^香遊^拜スル等ナリ、世ニ傳フ、^{マホムツト}摩哈麥奇事ヲ以
テ、ソノ教法ノ真理ヲ確定セリト、後世^{コーラン}可蘭ノ奧

妙ナル^{黙示}野史氏ノ為ニ変シテ、^{マホムツト}摩哈麥毎夜
七天ヲ旅行シ、自ラ^アガム^モセス^及ビ^{マホムツト}許多ノ^預預
言者若クハ、上帝ト共ニ對話スルトノ小説トナ
レリ、

六百九年^{マホムツト}摩哈麥齡四十ニシテ、始メテ、麥加ニ於
テ、ソノ新教法ヲ講説シ、親族子弟先ツコレニ從
ス、然レド、人民ハ多ク^{マホムツト}摩哈麥ノ虚託ヲ嘲侮シ、コ
レヲ信セサリキ、是ヨリ後、十三年^{マホムツト}歲^{マホムツト}ヲ歴テ、
六百十年^{マホムツト}年^{マホムツト}摩哈麥僅カニ身ヲ以テ、麥加ヲ逃
ル、^{マホムツト}有名ナル^{マホムツト}逃奔^{マホムツト}シラ^{マホムツト}逃奔ト稱ヤラレ

是
回々教ハ一重事ニシテ之ヲ讀宗人
紀元トナセリ

摩哈麥手ニ至リシ時市人大ニ喜ビ争ヒ

集リテ回々教ニ入り頃刻ニシテ全市挙テ摩哈

麥ヲ以テ酋長トシ聖人ト稱ス是ニ於テ摩哈麥

公告シテ曰ク我ガ宗教ノ帝國ハ干戈ニ因リテ

創立スベキモノナリト諸民靡然トノ回々教ニ入

ルモノ日マニ益シ隊伍ヲ結ビ奪掠ヲ主トシテ

沙漠ヲ横行暴セリ摩哈麥或ハ切ヲ奉シ或ハ敗

取リヘシラ後七年終ニコレニ抗スルモノナ

クシテ麥加ヲ押領シソノ住民尽ク摩哈麥ヲ以

テ世体ノ君主宗教ノ首長トス尋テ自他亞刺伯

並ノ諸郡亦カヲ用ヒズシテ摩哈麥ニ歸スヘジ

引ノ後十年摩哈麥死ニ臨シテ麥加ニ番拜セシ

時ニハ回々教ノ信者ソノ旗下ニ隨行スルモノ

凡ソ百十四万人ナリト云フコレ六百三十二

年ノコトナリ

摩哈麥手ニ啞シテ一帝國ヲ創立セシガ未タ確

手タル政府ノ規律ナクシテ没シケル故ニソ

ノ近侍徒者ハ信心ニシテ能ク立法ニ着手ス

アラビア

摩

番拜

メック

月ニ加フ

マホメット

マホメット

セテ、往昔ノ偶像ヲ信スルニ至ル然レモ、**摩哈麥**
ノ諸軍師、**カヲ**戮セテ、**回教**ノ將サニ**消滅**セント
スルヲ**挽回**シ、**摩哈麥**ニ先々テ、**摩哈麥**ノ宣教ヲ**信奉**
セシ、**アバベクル**ヲ以テ、**神裔**トナシ、**萬機**ヲ都督
セシム、又其將師、**コールド**世ニ**神劍**ト呼バル、
モノ、**教**ノ**救**者、**兵**ト戦ヒ、大ニコレニ**勝**テ、**教**月
ニシテ、**亞刺比亞**人ヲシテ、**復**タ**回教**ニ入ラシメ
ケリ、
サラセシ人ノ**豪氣**猶ホ未タ消セス、此時ニ當リ、
撒拉孫、**バイガン**チン、及ビ、**波斯**ノ二國、**争**戰、**教**年、**各**、**羸**

億ノ状ヲ顯ハセルヲ見テ、此ニ國ヲ取ント欲シ、元
帥、**コールド**ヲ遣ハシテ、先ツ、**波斯**ニ進入セシメ、
バビロンノ墟址ニ近キ諸城邑ヲ降シ、**邊**カニ令
シ下シテ、**軍**ヲ返シ、**アブ**、**ラ**、**ベ**、**グ**、**ト**、**兵**ヲ合セ
テ、**細**、**細**、**里**ニ進征セシム、**ハル**、**メ**、**ラ**、**ハ**、**勢**ニ應シテ
降リ、**ボ**、**ス**、**ラ**ノ**總督**ハ、志ヲ變シテ、**回**、**々**、**教**ニ入り、
城門ヲ開ヒテ、**ソ**ノ**軍**ヲ迎フ、**回**、**々**、**軍**又、**タ**、**マ**、**ス**、**カ**、**ス**
ヲ攻圍シ、**ソ**ノ諸部皆**瓦解**シ、**相**、**繼**、**テ**、**降**ル、**時**ニ
六百三十四年八月第三日ナリ、**タ**、**マ**、**ス**、**カ**、**ス**、**降**ル
ノ日、**ア**、**バ**、**ベ**、**ケ**、**ル**、**死**シ、**ラ**、**ー**、**マ**、**ル**、**コ**、**レ**ニ**繼**ゲリ、

タマスカス没落ノ後、イノッサヘリヲホリスノ諸
郡皆風靡シテ降ル、**太馬士革**、**ヘラクリス**、**ヘラクリス**

年、**回教**ノ元帥、**コールドヨルマ**、**クノ**河岸ニ於

テ、**ヘラクリス**ノ諸賢將ヲ撃破シ、其兵七万人

ヲ殺ス、**マール**又耶路撒冷ヲ圍ミ、四月ニシテ

コレヲ拔キ、**ソロモン**ノ建立シタル廢寺ノ
舊墟ヲ掃除シテ、**義**、**回教**ノ祠殿ヲ割築シ、今日

ニ至リテ、**神裔**ノ名ヲ存セリ、**撒拉孫**ノ兵ヲ起

シテヨリ、**六年**ニシテ、**アレホ**、**アビ**、**アンチ**、**ラ**

ヲ降シ、遂ニ全ク**細細里**ヲ征伏スルニ至ル、實ニ

六百三十八年ナリ、**西流里**、**撒拉孫**

是時ニ當テ、**波斯**ノ征服ハ自他サラセンノ諸將

帥ニ因リテ、全ク**撒拉孫**得タリ、**ヨルマ**、**クノ**役

終リテ、其年、**波斯**サラセン、**二國**ノ兵、**カタシ**ア

ノ曠原ニ戦ヒ、サラセンノ兵死スル者、**七千五百**

人、**波斯**ノ兵死スル者、**十万人**ナリ、**奇能ナル**、**歴**

六百五十一年、帝終ニ殺サレ、**第二波斯帝國**、**史**

上、**稀**ニ見ル所ナリ、**波斯**ノ國運、**漸ク傾**

シ、**コノ**後、**波斯**ノ帝、**暫ク**、**僅ク**、**維**、**持**、**セ**、**ガ**

サ、サニ、朝斷滅セリ

カ、ラ、シ、ア、ノ、役、ヲ、**許**ル、**許**ラス、シ、テ、ヲ、**許**マル

其、副、將、ニ、命、シ、テ、**許**埃及、ヲ、討、タ、シ、ム、**許**時、**許**埃及、ハ、バ、

イ、ザ、ン、チ、ン、**許**兵、**許**希臘、帝、國、ノ、一、部、分、ナ、リ、六、百、三、

十、八、年、**許**サ、ラ、セ、ン、ノ、兵、**許**ペ、レ、シ、ム、**許**一、月、ニ、

シ、テ、コ、レ、ヲ、**許**拔、キ、**許**埃及、ノ、通、路、ヲ、開、ク、**許**埃及、ノ、住

民、ハ、希臘、ニ、叛、シ、テ、**許**サ、ラ、セ、ン、ノ、軍、ニ、降、リ、ナ、ン、ヒ

ス、ハ、攻、圍、七、月、**許**ア、**許**ラ、セ、ン、**許**亦、降、ル、**許**ア、**許**レ、**許**キ、**許**サ、ン、ド、リ、ヤ

ハ、**許**奮、**許**死、**許**斃、**許**頗、ル、**許**又、**許**ヲ、持、シ、**許**回、**許**教、**許**ノ、兵、**許**二、万、**許**三、千、人、

ニ、レ、**許**ニ、**許**死、**許**シ、**許**六、百、**許**四、十、年、**許**ノ、末、**許**ニ、**許**至、**許**リ、**許**テ、**許**始、**許**メ、**許**テ、**許**降

伏、セ、リ、**許**是、**許**ニ、**許**於、**許**テ、**許**ア、**許**ム、**許**ル、**許**ヲ、**許**イ、**許**マ、**許**ル、**許**ニ、**許**向、**許**テ、**許**有、**許**名

ナ、**許**ル、**許**ア、**許**レ、**許**キ、**許**サ、ン、ド、**許**リ、**許**ア、**許**ノ、書、**許**館、**許**ハ、**許**如、**許**何、**許**ガ、**許**慶、**許**ス、**許**ベ

キ、**許**ヤ、**許**ヲ、**許**問、**許**ヒ、**許**ケ、**許**レ、**許**バ、**許**ヲ、**許**イ、**許**マ、**許**ル、**許**答、**許**テ、**許**曰、**許**ク、**許**ソ、**許**ノ、書、**許**籍、**許**ハ

我、**許**ガ、**許**可、**許**蘭、**許**ニ、**許**符、**許**合、**許**ス、**許**レ、**許**バ、**許**コ、**許**レ、**許**贅、**許**物、**許**ナ、**許**リ、**許**存、**許**ス、**許**ル、**許**ハ

領、**許**ヒ、**許**ズ、**許**若、**許**シ、**許**可、**許**蘭、**許**ニ、**許**符、**許**合、**許**セ、**許**ザ、**許**レ、**許**バ、**許**則、**許**チ、**許**天、**許**下、**許**ノ、**許**宮

ナ、**許**リ、**許**宜、**許**ク、**許**滅、**許**却、**許**ス、**許**ベ、**許**シ、**許**コ、**許**ノ、**許**命、**許**ニ、**許**因、**許**リ、**許**テ、**許**千、**許**古、**許**學

問、**許**ノ、**許**淵、**許**藪、**許**遂、**許**ニ、**許**蒙、**許**昧、**許**ナ、**許**ル、**許**垂、**許**人、**許**ノ、**許**手、**許**ニ、**許**落、**許**キ、**許**空、**許**シ、**許**ク

塵、**許**灰、**許**ト、**許**ナ、**許**リ、**許**ヌ、**許**埃及、**許**征、**許**服、**許**ノ、**許**後、**許**四、**許**年、**許**即、**許**チ、**許**六、**許**百、**許**四、**許**十、**許**四、**許**年、**許**十、**許**一、**許**月、**許**第

六、**許**日、**許**帝、**許**ヲ、**許**イ、**許**マ、**許**ル、**許**刺、**許**客、**許**ノ、**許**為、**許**ニ、**許**弑、**許**セ、**許**ラ、**許**ル、**許**摩、**許**哈、**許**麥、**許**ノ

マ、**許**ホ、**許**メ、**許**ツ、**許**ト

治

舊掌書官ヲスマン位ヲ継グヲスマン老羸ニシ
テ天下ト帝王^ト任ヲ負擔スル才ニ乏シキ
ニ^{以テ}申^{マホシ}回教^{マホシ}信者^ト黨ヲ成シ^各所^ト在ニ蜂起
シ一國騷然タリヲスマン位ニ在ル^ト纔カニ十
一月^ニシ^テ六百五十五年六月十八日殿中ニ刺
サルヲスマン死ニ臨ンテ^可蘭^ヲ以テ腹^ニ懷^キ刺
テ瞑セリ
ヲスマンシポラスロードニ捷ナ又^ト亞非利加^ニ
海ノ諸國ヲ服從シテ西ノ方トリポリニ至リシ
ハ^ノ在^中重大ノ事件ナリ其後アライ及ビ

モ^ーウ^エーアノ世ニ至リテ政治錯亂シ叛賊蜂起
シ^之ガ為ニ二十年ノ間^亞刺^伯亞^比人ハ西方ヲ
攻^取スル^ト能ハザリケリ然レ^氏亞^刺比^亞人漸
次ニソノ兵カラ^亞非^利加ノ北部ニ逞ウシ六百
八十九年ソノ一元帥大西洋ノ岸邊ニ沿^テカ
^セー^ジヲ襲撃ス^カリ^ササ^リジ^援ヲ^君士^租丁^堡
請^ヒ亞^刺比^亞兵ヲ拒キ抗闘スル^ト九年終ニ
亞^刺比^亞人^ノ討^ヲ殘^滅ス^是時^{ヨリ}
後^亞非^利加^北部ハ回教大帝ノ一屬國トナレ^是
ニ住スル^黒奴^人風俗^亞刺^比亞^人ニ髣髴^ス

ニケロース

氣候亦タコレト同ジケレバ、亞刺比亞ニ降リ、
後ソノ言語名稱宗教ヲ用ヒ、今日ニ至リテハ、其
人民盡ク亞刺比亞人ト區別ナキニ至リ、
亞非利加ノ降伏セシ後、幾何ナラズシテ、維士峇
特ノ貴族ソノ國王、ロデリックノ殘暴ヲ怒リ、竊カ
ニ使テ、亞非利加ノ總督ニウサーニ遣ハシ、亞刺比亞
比亞兵、西班牙ヲ伐タンコラ請フ、七百十年七
月、亞刺比亞ノ勇將タルク先ツ兵ヲ率キテ、海峽
ヲ越ユ、大ニ奪掠ヲ極メテ還ル、ソノ翌月復タ七
千ノ兵ニ將トシテ、行テマオント、カルポヲ取ル

但マオント。カルポハ即チ 日巴拉大峽ナ
リ。

ロデリック、亞刺比亞兵ノ來ルヲ聞キ、ソノ副將ヲ
遣ハシ、命スルニ、夜敵ヲ捉ヘテ、海ニ投スルヲ以
テス、然ルニ副將亞刺比亞兵ト戦テ、大ニ敗ル、
テリック、尋テ十萬ノ衆ヲ率キ、ゴリダレテノ岸
上ニ陣コシ、亦大ニ敗ラル、且ロ、ロデリック苛刻
殘暴ニシテ、人民 過半ハ國ヨリ厭苦セ
シカ、連戦七晝夜ニ及ン、テソノ兵士稍々戈ヲ
倒ニシテ、亞刺比亞ノ軍ニ降リ、維士峇特ノ兵遂

ニ大ニ敗^北ス口テ^兵ルク卒ト同ク敵手ニ死ス
ルヲ耻^責キガダルキヴィールノ水ニ投シテ没ス
サレ氏^伯亞刺比亞モ亦一萬六千人ノ戦死ヲ以テ
捷利^此買^此ハ^此西班牙ノ城市^此風靡シテ又ニ
血ヲラズシテ悉ク降ル京城ナルメリタ^此防戦
カ盡キ亦降ヲ請フ遂ニ七百十一年ノ末ニ臨シ
テ^此國^此北隅^此在^此ル寂寥タル地ヲ除クノ外ハ西
班牙國悉ク亞刺比亞ニ歸セリ^此西班牙^此初^此草^此昧
ノ時ニ羅馬ノ兵ニ抗スル^此二百年^此是^此時^此終^此テ^此亞刺^此伯
比亞ニ降^此其^此後^此八^此百^此年^此ノ^此久^此ヲ^此歷^此テ^此始^此メ^此テ^此ソ^此ノ

版圖ヲ脱スルヲ得タリ
亞刺比亞人己ニ西班牙ヲ從^降長驅シテピレニ
イス山以外ニ進入セン^高ヲ謀ル是ニ於テ山南
ノ諸郡ニ在ル^高哥爾^高族種ノ分離スルモノ相約シ
テ降ヲ乞フ^法數年ノ後^法佛蘭西南部ノ州郡^法カーロ
リノ河口ヨリ^法ローシニ至ルマテ^法盡ク^法亞刺^法伯^法比亞
ノ風俗宗教ヲ遵守スルニ至ル^法西班牙ノ總督^法タ
ル^法亞刺^法伯^法比亞^法ア^法ヴ^法テ^法ル^法マ^法ン^法猶^法コ^法ノ^法狹^法隘^法ナ
ル境界ヲ以テ足レリトセ^法ス^法七^法百^法三^法十^法五^法年^法ノ^法際^法
及^法ビ^法亞^法刺^法比^法亞^法ノ^法兵^法ニ^法將^法ト^法シ^法哥^法爾^法ニ^法侵^法入^法シ^法
高^法盧

卑里尼斯

佛蘭西及ヒ歐洲大陸中ノ服從セサルモノヲシテ、
回教ヲ奉セシメント欲ス、斯カク大軍ノ侵襲ハ、
羅馬ノアツチラ以後、嘗テ聞見セザル所ナリ、アブ
デルラマニ、道路ノ家屋ヲ焚滅シ、人民ヲ誅殺シ、
所在殘虐横行セリ、
アブデルラマン破竹ノ勢ニ乘シテ、諸國ヲ蹂躪
シ、向フ所敵ナクシテ、佛蘭西ノ中央ニ至リ、陣營
トウール、ポイクタイルノ間ニ、陣營池ガ佛蘭
哥人ノ陰謀ヲ企テ、叛ヲ謀リシモノ相連合シテ、
耶蘇教ノ寇敵ヲ討ント欲スルニ會フテ、進ムト

能ハズ、叛徒ノ元帥查理斯馬德、其衆ヲ集メ、ア
ブデルラマン、ポイクタイルノ曠原ニ相遇キ、
小戦スルヲ六百終ニ、第七日ニ至リテ、一大戦ア
リテ、歐洲ノ運命判決セリ、初ノ小戦ニハ、亞
刺比亞ノ兵弓矢ニ長ス、故ニ頗ル捷ヲ獲シガ、
後接戦ニ及シテ、查理斯馬德ノ率キタル、
日耳曼ノ援兵、鐵手ヲ以テ、巨劍ヲ擁シ、石堀
ニ代リテ前ニ當リ、殊死シテ戦フ、輕兵ヲ帶
ビタル、亞刺比亞兵ヲ殺ス、テ無数、アブデルラマ
ン及ビ、其將士二十七万五千人、立ドコロニ死ス、

亞刺比^伯亞人遂ニ哥爾ヲ取ル能ハズ其兵本國ヲ
出テヨリ二十七年ヲ経テ盡ク^ビ。單^レ星^ニ尼斯^ス以外
ニ驅逐セラル蓋シ今日歐洲ノ政治教法ノ自由
ヲ得ルハ查理斯ノ亞刺比^伯亞人ヲホイクタイル
ニ擊碎スルニ根スト云フ

亞刺比^伯亞人西班牙ヲ攻ムル^比ニバイザンケン
ノ都城ヲ取ラント謀ル^ニ再タ^ニ成ラズ
サレ^レ氏東邊ニテハ^ハ大ニ武功ヲ奏シ^テノ威權ト
教法トヲ^ニ印度及^ビ韃^靼ノ冰地ニ及バシム^ル斯^レ
亞刺比^伯亞人^ハ大ニ^ニ勢カヲ得シガ國政錯亂シ^テ叛黨

蜂起シ刺客奸人横行シテ政府ノ権カハ日々削
弱^ニ趨キ^テ第八回^ニ百年代ノ末ニ及^ンテ^ニ回教帝王
ノ政權分裂シ^テ独リ^テソノ宗教ノミ依然トシテ威
權ヲ逞^クシタリ

我レ已ニ亞刺比^伯亞國ノ政治教法ノ創立シテ盛
大ニ趨^クキ^テ所以^ト其軍ノ進^ンテ^ニホイクタイル
ニ至リ^テ伴^郎蘭哥及^ビソノ同盟國ノ為ニ拘留セ
ル^ル所以^トヲ畧述セリ是ヨリ後我儕ノ眼界ニ
リ^テ歴史ノ活地ヲ占メ^テ而メ^ニサ^ラセン^ノ勢カハ^ハ
撒^拉孫

佛蘭哥
年國

衰弱分崩シテ更ニ事跡ノ記スベキモノナキニ至ル

佛蘭哥王國ハ查理斯馬德ノ亞刺比亞兵ヲ破リシ以前殆ント二百五十年獨ニ羅馬西帝國ノ滅亡セシ頃ニ起立スルナリ或ハ日耳曼族種此州昧ノ時ヨリ東北ノ四城タールネーカンブレールアン及ヒコローンヲ併領シ四人ノ王アリテ之ヲ管轄ス蓋シ此四王ハ稗史ニ所謂勇士メロポトテ百五十年前ニ生レシモノ、後裔ナリ此四王中ニテタールネー

ニ王タルクロビスハ臆アリテ國最モ強シクロビス日耳曼族種トカンブレールニ在リ哥爾ニ在ル羅馬ノ遺黨ヲ破リ諸國ヲ征シ境土ヲ拓キ四百八十四年京城ヲソイソンニ造營シ四百九十九年又京城ヲ巴黎ニ移シ五百十一年没ス方今佛蘭西國ノ太半即チロアル以北ノ諸郡ハクロビスノ創立シタルモノナリ
クロビス當時諸蕃ノ酋長ノ如ク名ハ耶蘇教ヲ入ル蓋シクロビス哥爾族種中ノ耶蘇教ヲ

奉スル最^料首ナルヲ以テ、耶蘓皇帝ノ名號ヲ哥爾
ノ僧侶ヨリ受ケ、是ヨリシテ、其子孫今日ニ至^高ル
迄^ハノ名號ヲ相傳^フ然レ氏、クロビス、徒ニ宗教
ヲ奉スルノ名^{アリ}其殘忍苛虐ノ性質、自ラ掩フ
能ハズ、敵國ノ君主將帥、其手ニ落ルモノ、ア
意ニ任セテ、誅殺シ、敢テ容ルスナシ、クロビス一
日、手ツカラ、其弟ヲ殺シ、己ニシテ、ソノ衆怨ヲ買
フヲ恐レ、兇殘ノ所為^{ナリ}悔ユト、佯ハリ稱シテ、赦
宥ノ命ヲ下シ、以テ殺戮ヲ逃ル、モノアリシヤ
ヲ發露セントス

クロビスノ子孫ノ祖先ノ名ニ依リテ、メロビ
シ^アト稱シ、佛蘭西國ヲ統轄スル、二百五
十年^{ナリ}此^ノ暗昧ナル時代ノ史記ハ、叛亂罪惡
混淆^ス先^ト知^ル要スルニ、爾後帝王大抵位ヲ
即^キ先ツソノ兄弟叔姪ヲ殺スヲ以テ、常トナス、
一門親族皆自ラ危懼シテ、怨望ヲ抱カサルハナ
シ、クロビスノ苗裔年誅セラル、ニ由リ、幼稚ノ
モノ、帝位ニ登ル、ナリ、是ニ由テ、幼主ノ朝
ニハ、師保ヲ撰ミテ、政權ヲ執ラシム、ソノ威柄遠
ク、帝ノ右ニ出デ、帝ノ尸位ニ居ル、佛蘭西國ノ

習俗トナル。亞利比亞人ノ佛蘭西ヲ攻ムル比ニ
查理斯馬徳幼主ヲ輔佐シ公侯ノ賤稱ヲ以テ佛法
蘭西ヲ宰ス查理斯死シ子^{北比諾}コレニ継グ時
ニ老耄ナル^{キル}テ^ルク第三世帝王ノ名稱聲譽
ヲ占メズシテ王権ヲ握リタリシガ七百五十二
年^{北比諾}羅馬教皇ノ命ヲ受ケテ^リテ^ルク^ラ廢
シメ^ロビ^ンジ^アンノ統^系絶テ國人ノ輻湊スル
中ニ出デ王冠ヲ戴キ^カロ^ビン^ジア^ン家ノ始祖
トナル蓋シ羅馬教皇ガ帝王廢立ノ権ヲ行フハ
此時ヲ以テ始^{トス}ルナリ

ヘ^ピン^ノ品行^ノ政治ニ於テハ^ソノ僧徒ヲ
尊崇スル^ト日耳曼列國ト多年戰鬥ニ從事ス
ル^トヲ記スル^ノミ七百六十八年^{北比諾}ノ死ス
ル頃ニハ哥爾ノ州郡^ヲ佛蘭西王國ニ服從^ス
ヘ^ピン^ノ帝國ヲ^シテ西部^ヲ長子查理曼ニ^其
東部ヲ次子^カロ^マンニ與フ^カロ^マン^ノ死
スルニ及ンデ查理曼^ノ弟ノ寡婦孤兒ヲ欺キ
ソノ遺領^ヲ奪テ己ノ有トナセリ
查理曼位ニ登リテ首トシテ意ヲ南征北伐ニ留
ム初メ^{北比諾}ヘ^ピン^ノア^クウ^イー^タニアヲ服從セシガ其

後復夕殺キシニ因リ查理曼自ラ將トシテ、ロ
アル河ヲ渡リ、撃テアクウイタニアヲ降ス。此
時、撒遜ソノ封邑ヲ東北ニ延蔓シ、日耳曼海
ニ沿フテ、エルブヨリラインニ至ル。自他ノ日耳
曼人ハ皆耶蘇教ヲ奉セシガ、撒遜人獨リ祖先傳
來ノ宗教ヲ崇奉ス。查理曼軍ヲ起シテ、此蠻國ヲ
討テ、一ハ多年侵掠セラル、ノ債ヲ償ヒ、一ハコ
レヲシテ、耶蘇教ニ入ラシメントス。
查理曼撒遜ノ侵掠シテ、大ニコレニ捷キ異教ノ
偶像ヲ踏ミ、質子ヲ取り、ウエーセルノ河上ニ於

テ和議ヲ許シ、頗ル勢力ヲ得シガ、撒遜人自由ノ精
神ハ自ラ壓服スル能ハズ、叛黨屢々蜂起シ有名
ナルウイテキントコレニ將トナリテ、查理曼ト
對戦シ、相持スル一三十二年ウイテキンド勢竭
キラ和ヲ請ヒ洗禮ヲ受ク時ニ、查理曼ソノ名父
トナル是ニ於テ、撒遜國耶蘇教ヲ奉シ、佛蘭哥ノ
政令ニ隨フ、其後數年ニシテ、撒遜ノ壯丁往年ノ
萬人ハ佛蘭哥國戰爭ニ関セザルモノ、叛ヲ作ル事成ラズ、
民トナル蓋シ此撒遜ノ戰争ニハ
孫ノ戰争ニハ
日耳曼ノ北部ハ野蠻ノ氣習ヲ脱シテ、文明ノ風

俗ニ移ル且ツ佛蘭哥ノ播種スル所々宗教ハ淺
膚朽腐ナルモノナレトモ亦少シク開明世界ノ學
術ニ益アリトナリ

查理曼ロンバルズ王國ヲ滅シテヨリ數年勢ニ
乘シテ兵ヲ西班牙ニ出シカタロニアノ副督ノ
請ニ應ジテ回教ノ軍ヲ討ツパンペルチサラゴツサ
ハ赤地トナリ亞刺比亞王ハ誓ヲ獻シテ查理曼
ニ從フ查理曼ピレニ山ヲ越エテ自國ニ歸ラ
ントシロンセスバルスニ至リテソノ後陣敵兵
ノ為ニ襲撃セラレ隊伍散乱シテ大ニ敗ル此敗

ハ正史ノ詳説ヲ載セザレトモ詩家コレヲ傳ハ
テ千古ノ佳談トナセリ

查理曼己ニ佛蘭西日耳曼以太利ヲ取りテ之ヲ
管國トナセシ後小戦止マス自餘近鄰ノ國民或
ハ敗レテ降り或ハ款ヲ通シ終ニ佛蘭西帝國ハ
匈奴牙^{ハンガリー}ニ達シダニユーブ河ニ沿フテ希臘帝國ノ
境界ニ至ル羅馬ニ在ル徒黨羅馬教皇ニ説キ查
理曼ノ保護ヲ請ハシムハ百年查理曼教黨ヲ鎮
セン為メニ自ラ羅馬ニ至ル耶蘇祭日^時際^ハ聖
彼得ノ寺院ニ會シ拜禮ニ侍セリ時羅馬教皇

コレヲ時トシテ、金冠ヲ以テ、查理曼ノ頭上ニ加ヘ、古代羅馬諸帝ノ行フタル儀式ニ隨ヒ、人民雲集ノ時ニ於テ、^{奥古斯多}アウグスタスノ稱ヲ上リ、查理曼ヲ賀ス。蓋シ、コレ羅馬西帝國滅亡ノ後、三百年ヲ歴テ、再タビ興復セシヲ表セシナリ。

斯クシテ、佛蘭哥王查理曼、該撒ノ王位ニ上レリ。蓋シ、查理曼ノ冠ヲ受クルハ、^{シカ}遙カニ旧羅馬文明ノ世ニ接シタル^トナルバ、重大ノ事件ト謂ハザルベカラズ。查理曼教師ヲ招待シテ、公立學校ヲ、以太利ニ設立シ、學術ヲ鼓舞シ、^通商ヲ盛大ニ

セント欲ス、又ソノ京城エ、イラ、シヤベルニ於テ、壯麗ナル宮殿、寺院、橋梁等ヲ建築シ、ソノ風色ヲ羅馬ニ模擬ス。查理曼又新ニ法律ヲ作り、威カヲ以テコレヲ施行シ、順序章程ヲ確守シ、帝國ノ四境ヲ保護セリ。查理曼英明ノ君ナレド、ソノ品行ハ、放恣淫暴、^ト喜怒ヲ^ト人民ヲ生殺ス。一日、^ト獄中ニ在ル、四千五百ノ撒遜人ヲ^ト斬首シ、以テ^トハソノ國人ヲシテ戰慄セシメ、一ハ查理曼ノ軍士戰ニ死^トハセルモノ、冥靈ニ報ズト^ト法フ敵兵ノ查理曼ニ降リテ洗禮ヲ受ケザルモノ、或ハ

齋日ニ肉ヲ食スルモノアレハ、盡クコレニ死ヲ
賜フヲ以テ、戰捷ノ権義トス然レモ、查理曼ノ世
ハ中古史中ノ光輝ヲ發スル^時ノナリ、何トナレ
ハコレヨリ前ハ、騷擾紛亂ノ世^{ニシテ}コレヨリ後ハ、艱
難暗黒ノ時ナレバナリ。

查理曼ノ子孫、祖宗ノ創立シタル、廣大ナル版圖
ヲ維持スルノカナクシテ、帝國ハ逐次衰滅ニ趨
ケリ、日耳曼及ビ、佛蘭哥人ノ日耳曼語ヲ知ルモ
ノ一黨トナリ、哥爾及ビ諸蠻夷ノ國民化^{一黨}
トナリ、查理曼ノ死^{高唐}ヲ距ル^一幾ント二十年、即チ

八百十四年、内訌外亂初メテ収マリテ後、查理
曼ノ帝國^ノ子孫^ノ間^ニ分割シ、八百四十四年
佛蘭西、日耳曼、以太利各々一王國ヲ成セリ、
カローロビンジアン族種、骨内相^ニ戰鬪アリシガ、北
方ノ海賊數々、日耳曼、佛蘭西ノ海岸ヲ抄掠スル
モノ、為ニ沮止セラル、伊レ此海賊ハ、日耳曼種
ノ一部分ニシテ、諾耳曼又連人ト謂フ、波羅的ノ
海邊ヨリ起リテ、連年ソノ近鄰^ノ開明諸國ノ沿海
ヲ窺ヒ、時或ハ不意ニ深入シ、市邑ヲ
虜掠スコノ後、一百有餘年ノ間、此海賊西方歐洲

ノ海ニ出沒^ス特ニ^不列顛愛爾蘭佛蘭西ヲ侵襲スル已ム時ナカリキ

此時ニ當リ韃靼ノ一種族^{匈牙利中央歐洲ヲ蠶食}シテ

食シソノ猛烈往古ノアツテ下ラズ地中海ノ

主宰タル亞利比亞人亦數々以太利ノ沿海ヲ侵襲

シ或ハ羅馬ノ州地ヲ掠^テ騷亂叛擾所在ニ起リ

歐洲ノ形勢ハ帝推ノ壓制^{ノ影響}愛^シテ許多ノ

諸侯各^基時^シ公國中^有ニ^帝命^ヲ守^ル以^テ虽氏實^ハ天

下ノ兵權^ハ帝^ト位^ニ宮殿ヲ去リテ諸侯ノ城壁ニ

歸^シ時^ハ歐洲ノ歴史中ニ就^テ佛蘭西ノ歴史ハ^{歴觀ルニシ}

夫^ハ帝王ト人民トノ鬪争ニアラスシテ諸侯ノ龍驤

虎視強弱吐吞スル所以ヲ記スルナリ我レ暫ラ

ク此世態^ノ際^ニ紛擾^ノ事情ヲ實キ筆ヲ^不列

顛ニ轉ジ查理曼ノ帝國^ハ滅^ハ後數年ニシテ^西

弗勒蕃兵ノ入寇スルモノヲ驅逐シ政體法律ヲ

劃定シ今日英國ヲシテ文明富強歐洲ニ冠タラ

シタルノ基礎トナル所以ヲ^記セ^ントス

英國史

我前ニ第六回百年代ノ末ニ至リテ撒遜ノ族種

波羅的ヨリ起リテ^不列顛ノ南部富饒ナル州郡

ヲ總領セシ^テ記セリコレヨリ後^{アン}各^グ羅^ロ撒^サ遜^{ソン}

ノ兩種舊英國住民ヲ芟除シテコレヲソノ西方
ナルコト^剛ウール及ビ威^ウ勒士ニ逐ヒ^{之ヲ併}合シテ
安各羅撒遜ト稱シ七個ノ獨立國ヲ英國ニ立
テ、撒遜七王國ト云フ我儕ノ知ル所ヲ以テ見
ルニ此等ノ王國ノ歴史ハ錯雜ニシテコレヲ詳
記スルモノノ益ナキガ如シ撒遜ノ初メテ來擊
セシ時ヨリ八百七十二年亞弗勒大帝ノ即位ノ
時ニ至ルマテ英國ノ史記ハ歷代帝王ノ名稱及
ビ諸國^其戰鬪ノ年月ノ若キ大關係ナキモノ
且ツ國體民俗得テ知ルベカラズ

格勒格力
世ニ傳フ、五百九十七年羅馬教皇クレゴリイ英
人^元耶蘇教ニ改宗シメント欲シ僧^{アウ}ガスチ
ン及ビ傳教師四十人ヲ英倫ニ遣ル英王心ニ深
ク新教ヲ信仰シ^早ンノ臣下亦之ニ^{歸依}シ由
リ教徒中一人^ダモ凌辱ヲ蒙ルリ或ハ冤死ト陷
スルモノナクシテ耶蘇教法英國ニ弘^張セリ安各
羅撒遜人新教ヲ崇信スル^リ自他歐洲諸國民ヨ
リ^甚クシテ七大王國ノ時ニ皇帝十人皇后十
一人王冠ヲ辭シテ僧院ニ入りシト^法フ
八百二十七年西撒遜侯^イグベルト^以格^格伯^伯撒遜七王國ヲ

合併シテ一大國トナス、^{以格伯}幼ナル時查
理曼ノ廷内ニ在ル、十二年長スルニ及ンテ、^{確物ナル}武查斯曼ト比肩ス、イグベルト、^{以格伯}政制ヲ以
テ撒遜國ヲ治メ、大ニ將來英國ノ康福ヲ^{興基セリ}然
レ氏政府ノ規律未ダ確定セザル、^以前ニ^ススカ
チ^チ海賊^ハ佛^ニハ諾^身曼^ト云ヒ英^ニハ
連人ト云フモノ、^以英倫ノ南部ニ上陸シ、^{以格伯}ダ
シヤールニ在ル、カルマール、^以於テ、^{以格伯}イグベル
トト戦ヒ、國內ノ貨財ヲ奪ヒ、船中ニ荷載シテ去ケ
ル、(八百三十三年)コレ諾身曼、^以英倫ヲ攻ムルノ初著手
^蘭

ニシテ、爾後幾シド二百年間、^以侵掠止ム、^以ナカリ
キ
八百三十八年、^{以格伯}イグベルトノ死ヨリ、八百七十三
年、^以亞弗勒大帝ノ即位ニ至ル迄、撒遜ノ四侯、英國
ノ王位ニ在リ、此年間ハ、^以佛國ノ歴史ト同シク、^以連
人來襲ノ事ノミナリ、八百七十一二年ノ間ニハ、^以撒
遜人外寇ト戦フ、^以九回撒遜王、^以イセルレツド、^以創
ヨ蒙リテ死ス、^以ソノ弟、^以亞弗勒年二十二ニシテ、^以帝
位ヲ繼ケ、^以亞弗勒初メ兄ノ^以隨^以軍^以三^以屢^以血
戦^以シ^以テ^以名^以ヲ^以顯^以ハ^以ス^以、^以ソノ即位ト即キ、^以頃ニハ

撒遜王國過半ハ、噠國ノ手ニ在リ、コレヨリ後六年、噠人大衆ヲ擧ゲテ來寇、以英人ヲ脅カス。亞弗勒急ニ兵ヲ募集シ、レ氏ソノ軍士隊ニ遁逃シテ、隨ハズ、困チ亞弗勒ハ進退據ヲ失スルニ至ル。亞弗勒帝號ヲ去リ、敵ノ追撃ヲ避ケ、且欲シ農夫ノ装ヲ成シ、暫ラク牧人ノ家ニ僑居シ、唯ソノ從軍ノ士、コレヲ知ルノミニ、國僑舍ノ女主人ハ、亞弗勒ヲ以テ賤卒ト思ヒ、時命スルニ奴僕ノ役ヲ以テス、世ニ傳フ、亞弗勒一日地爐ノ側ニ坐シ、矢ヲ矯テ居、時女主人命シテ乾糕ヲ燒カ

シムケル、亞弗勒國難ノ事ヲ憂ヒ、ソツ、コレヲ忘レ、終ニソノ乾糕ヲ焦シ、ケレバ女主人大ニソノ怠惰ヲ怒レリト、ソノ後、亞弗勒僅ハノ隸屬トソメルセ、トシ、レ退チ、砦柵ヲ築キ、時噠國ヲ襲撃シ、常ニ勝ヲ取ル、噠人ソノ兵ノ何、者タルヤ在リ、何、リノ處ヨリ來ルヤ、端倪スル能ハズ、且ツ固ヨリ、亞弗勒ノ生存在、レ知ラザル、困亞弗勒、彙人ノ装ヲナシテ、噠國ノ陣中ニ入ル、噠人ソノ技藝ニ秀ツルヲ愛シ、争フテコレヲ聽クニ由リ、終ニ、噠王、コスラムノ帳中ニ入ル、得亞

弗勒陣中ニ出入スル一三日陣内及び其傍ヲ點
檢シソノ備ナキヲ用撃レ退ラ前約ヲ蹈レキレ
ルウードノ林中ハ集セラル國人ヲ會同セリ
撒遜人亞弗勒ニ以テ己ニ死セリト思ヒシニ連
カ亞弗勒ヲ見ニ及テ新ニ生色益シ勇氣加ハ
リ連人ノ不意ニ襲レテコレヲ襲撃シソノ衆ヲ
塵殺スゴスラハ其ニ三ノ從僕ト共ニ逃遁シ
砦壁四圍中進退ハ降ルコノ後ゴス
ラム耶蘇教ニ入ル連人概ネ若干ノ采邑ヲ給與
セラレテ靜寧ヲ歸シ頃其後連人撒遜人相混

和交
和スルニ至ル連人中ニテ叛心ヲ抱クモノハ國
人ヲ募集シ行キ佛蘭西日耳曼ノ沿海ヲ抄掠ス
コレヨリ後數年ノ間英倫ノ海濱寇敵ナキニ由
リ亞弗勒コレヲ時トシテ王國將來ノ保安ヲ講
スルヲ務ム亞弗勒嘗テ幼ナル時以太利ニ周游
シ希臘羅馬ノ鐵艦ヲ見テ大ニ自國ニ在ル貨物
ヲ運輸ス船隻ニ異ナル是ニ至リ
テ海軍ヲ興以軍艦ノ向テ所連國ノ兵ヲ破リケ
リ
然レモ連人猶ホ多ク英倫ニ在リテ國ノ過半ヲ

占有スルニ由リ、亞弗勒ノ政權ハ、龍動以外ノ諸
州ニ達セズ、ゴスラムノ敗後、連國ノ一名將ハ、ス
キングス亦兵ヲ擧ケテ、英王ノ領地ヲ蠶食セン
ト謀リ、先ツ、佛蘭西北方ノ諸郡ヲ虜掠シテ、船艦
三百三十艘ヲ以テ、根德ノ海濱ニ着キ、横行
シテ、非常ノ殘暴ヲナス、英倫ノ北部ニ在ル連人
亞弗勒ヲ援ケシカ、忽チ敗走シ、ハスチングス終
ニ英海岔ヨリ、蘇格蘭ノ境界ニ在ル連人種ノ強
勇ナルモノヲ引辛シテ、其國ニ歸ル、コレヨリ後、
英倫全國亦亞弗勒ノ政令ヲ奉スルモノナク、只

王國北部ニ在ル連人種コレニ隨從セリ、亞弗勒
在位二十九年ニシテ没ス、亞弗勒政法ヲ制定シ
テ、後代英國人民ノ殷富聲譽ヲ致スノ基礎ヲ立
テ、大軍艦ヲ建築シテ、英國水師ノ勢力ヲ播種シ、
蓋シ、龍動ハ、此時ヲ以テ、初メテ、壯麗繁昌ニ趨ム、國
會即チ開設シテ、公侯僧侶平民ノ會議ヲ亦設立ス、亞弗
勒又撤遜ノ法律ヲ輯録シ、コレニ已レノ制定スル
所ノ法ヲ加ヘ、國ヲ分テ郡縣トナシ、市人十人或ハ
百人ヲ以テ一區トナシ、監官ヲ置テ、コレヲ點查
シ、訴訟ニハ、陪審官ヲ置キテ、上告ヲ受クルノ法

ヲ創^{立ス} 撒遜人ノ英國ヲ攻撃セシヨリ文學類廢
ニ屬セシカ、亞弗勒自ラ勤勉刻苦シテ國內第一
ノ碩學者トナリ、許多ノ學校ヲラッキスホルドニ設
立シ、歳入ノ過半ヲ以テ教員ノ給料ニ供^充シ、大ニ
文學ノ風ヲ盛^振大ニセリ、蓋シ亞弗勒ノ資^天實古今
ノ稀^見比類少キモノニテ、ソノ家事ニ於^{ケル}ヤ亦聲
譽ヲ墜ス丁ナシ、蓋シ亞弗勒^{如キモノハ真}大帝及英國創業
人ノ名称ニ負カザルト謂フベシ、^{イギリス}





